

スマート農業推進の最前線

【鹿屋市における取組について ③】

事業名	施設園芸環境制御装置導入支援事業（新規）
事業目標	・施設園芸のスマート農業における環境制御技術の向上及び普及の加速化を図るため、これまでの実証事業によるデータ集積に加え、より自動化性能を有した「統合環境制御装置」の導入を支援する。
事業内容	・統合環境制御装置の導入に係る経費の一部助成 ・（対象作物）：施設園芸作物 ・（採択要件）：環境制御装置を活用し目標として販売額または所得額の10%以上の増加、もしくは10a当たり収量の10%以上の増加が見込まれること
事業経費	・補助金 9,000,000円 （補助率：1/2、補助上限1,500,000円/件）
実施体制	・鹿屋市内に住所を有する次に当てはまる事業 （1）農業者団体（3戸以上、代表者と規約があるもの） （2）農業協同組合 （3）農業公社
課題	・統合環境制御装置の実証が当初の目的だが、農家サイドからは費用対効果の面等から機能を限定した部分的な機器の導入相談が多い。